



1\_ 派遣生と桃園高級中学校の生徒ら 2\_ 遠野の物産品PRとニーズ調査を実施 3\_ 桃園高級中学校の高校生から温かい歓迎を受け交流を深めました 4\_ 国立台湾大学図書館で伊能嘉矩が集めた資料を見学し、伊能の功績を学習



# 伊能嘉矩(本市出身)がつないだ縁 台湾・台北市に初の交流派遣

## 高校生海外派遣交流事業 in 台湾

高校派遣生・前列左から/菊池紀奈さん(遠野高2)、島詩奈さん(遠野高1)、下関菜桜さん(同)、小笠原結奈さん(同)、阿部光沙季さん(同) 後列左から/伊禮優貴さん(遠野緑峰高2)、多田凌磨さん(同)、菊池俊さん(同)

台湾は、本市出身の伊能嘉矩が明治28(1895)年から10年間、人類学研究に情熱を注いだ地。最近では、伊能が集めた資料を保管する国立台湾大学図書館との文化協定(平成28年10月)や台湾の高級スーパー・裕毛屋と地方創生に関する協定(同)を結ぶなど、文化、観光、物産など交流が進められてきました。伊能の「縁」からつながった台湾と本市。派遣生たちが紡いだ新たな「縁」は、台湾と本市の架け橋となり、さらなる交流発展が期待されています。

### 高

校生海外派遣交流事業(遠野市姉妹都市等交流事業実行委員会主催)は1月6日~10日、遠野・遠野緑峰高校生8人を台湾に初めて派遣しました。2年に一度、米国・チャタヌーガ市に高校生を派遣している同事業。今年も台湾・台北市で教育交流や日系企業視察、ビジネス研修などを行いました。派遣生は、国立台湾大学や昨年12月に遠野緑峰高を訪れた桃園高級中学校(高校)を訪問。同校では、英語で遠野を紹介したほか、中国語で歌を披露して交流し、新たな友情を育みました。また、台湾の主要観光施設視察や本市にも拠点を置き、起業家育成に取り組むネクストコマンスで研修。遠野の物産品PRやニーズ調査を行った派遣生は積極的に現地の声を聞き、国際的な視野を広げました。



你好!! 台北市!!

Hello!! Chattanooga!!



# 姉妹都市との絆深める チャタヌーガ市で国際交流

## 中学生海外派遣交流事業 in アメリカ

中学派遣生・前列左から/菊池董さん(遠野中2)、高橋穂乃さん(同)、菊池愛香さん(遠野中2)、小玉彩瑛さん(遠野中2)、佐藤凜さん(遠野西中2) 後列左から/松田郷佑さん(遠野中2)、常陸佑斗さん(同)、多田彪華さん(同)、菊池弥陽さん(同)

週末は、派遣生とホストファミリーが集まりパーティーを開催。約2週間の思い出をかみしめながら、踊りや音楽を楽しむ、心温まる時間を過ごしました。異文化に触れ、国際的視野を広げられる体験の数々。温かい歓迎を受け、かけがえない時間を過ごした派遣生は充実した表情を見せ、帰路に着きました。

CSAS校では、幼稚園から高校クラスの生徒たちと交流。折り紙や筆ペンを使い、英語で遠野や日本の歴史文化を紹介しました。また、パソコンや3Dプリンターを使った工作に挑戦するなど多様な学びを体験しました。交流に感謝を込めて、派遣生は全校生徒千人以上の前でニューソーランを披露。息の合ったパフォーマンスで会場を盛り上げました。派遣期間中は、同市役所やテネシー大学チャタヌーガ校訪問など校外研修も実施。同市アンダー・パーク市長は、「これからこの交流を大切にしたい」と派遣生にメッセージを贈りました。

中学生9人が本市の姉妹都市・米国チャタヌーガ市(以下、同市)を訪れ、約30年続く両市の絆を深めました。中学生海外派遣交流事業(遠野市姉妹都市等交流事業実行委員会主催)は、1月4日~16日の日程で実施。派遣生は、ホームステイをして同市のCSAS校に通学しました。



1\_ CSAS校の子どもたちと派遣生ら 2\_ 高校生クラスの生徒とパソコンを使ってオリジナルTシャツ作りに挑戦 3\_ 全校生徒にニューソーランを披露し、ジム・ボールズ校長先生と抱き合う派遣生 4\_ ホストファミリーと派遣生ら

## 本とふるさとが未来へつなぐ 「こども本の森」 施設活用の検討始まる

「こども本の森構想」懇談会とワーキンググループの第1回合同会議が1月10日、あえりあ遠野で開かれました。本田市長が、市内外の有識者や市民らで構成された懇談会委員とワーキンググループメンバーに委嘱状を交付。参加者は、構想の概要や今後のスケジュールを確認し、こども本の森(こども向け本の施設)活用に向けた検討が始まりました。

23日には、ワーキンググループ2回目の会議が旧三田屋(中央通り)で開かれ、メンバーは施設の機能や活用方法などについて意見を交わしました。

こども本の森構想は、東北復興とこどもたちの未来に読書が重要と考える世界的建築家・安藤忠雄さんが、本市の『遠野物語』をはじめとする歴史文化に着目し提案。設計から施工まで安藤さんが行い、完成後、本市に寄付されます。こども本の森は、旧三田屋を改築して整備し、来年3月に完成予定です。



施設活用を検討する懇談会顧問や委員、関係者のみなさん

## 1月23日 台湾人留学生在遠野でインターンシップ 遠野のインバウンド対策探る

本市で約1カ月間インターンシップに取り組む法政大学の台湾人留学生コウ・ショウハンさんが市役所とびあ庁舎を訪れ、本田市長に着任のあいさつをしました。コウさんは、アジアを中心とした外国人観光客の誘致を研究テーマに本年2月14日まで滞在。遠野市観光推進協議会メンバーと遠野の魅力発信する方法を探ります。



本田市長と談話するコウさん(左)

は、アジアを中心とした外国人観光客の誘致を研究テーマに本年2月14日まで滞在。遠野市観光推進協議会メンバーと遠野の魅力発信する方法を探ります。

## 1月23日 遠野を支える多業種・異業種が交流 職種を越えて刺激し合う

遠野を支える多業種・異業種ごちゃまぜ新年会があえりあ遠野中ホールで開かれました。人口減少や人材不足などが課題の社会で、互いに刺激し合い、知恵と力を合わせて暮らしを支えていこうと遠野ケアイノベーション会議が主催。福祉や医療、農業など市内外の約15業種70人が参加し、交流を深めました。



さまざまな業種の人が集い活気があふれました

暮らしを支えていこうと遠野ケアイノベーション会議が主催。福祉や医療、農業など市内外の約15業種70人が参加し、交流を深めました。

## 1月12日 令和2年遠野市消防出初式 令和2年の消防活動開始!

出初式は市民センターなどで開かれ、市消防団員や婦人消防協力隊員など544人と消防車両63台が集結しました。式典では消防活動に尽力した団員らを表彰(受賞者はP9掲載)。その後、市民センター前で観閲を行い、遠野駅前通りを分列行進しました。統率のとれた行進に、沿道から拍手が送られました。



堂々とした行進を披露する婦人消防協力隊員

その後、市民センター前で観閲を行い、遠野駅前通りを分列行進しました。統率のとれた行進に、沿道から拍手が送られました。

## 1月10日 はやちねの里(大迫町)でお祝い会 上郷町の細越澤マサ子さん100歳

100歳を祝う会は同所で開かれ、職員や家族らが祝福。鈴木英呂健康福祉部長から記念品が手渡されると、マサ子さんは笑顔で受け取りました。上郷町で生まれたマサ子さんは、同町出身の順吉さん(故人)と結婚。農業をしながら2人の子供を育て上げました。現在は、同所で穏やかに過ごしています。



祝福を受けるマサ子さん(前列中央)

同町出身の順吉さん(故人)と結婚。農業をしながら2人の子供を育て上げました。現在は、同所で穏やかに過ごしています。

## 1月18・19日 鉄道フェスタ2020in遠野 鉄道ジオラマの世界に熱中

鉄道フェスタ2020in遠野は、市役所多目的市民ホールとびあ催事場で開催。2日間で家族連れなど1,926人が訪れ、鉄道模型の世界を楽しみました。岩手鉄道模型同好会の多彩な車両や精巧なジオラマを展示。世界に1台しかないといわれる模型「ALFA-X」も披露され、会場内に歓声があがりました。



ジオラマを見つめる子どもたち

世界に1台しかないといわれる模型「ALFA-X」も披露され、会場内に歓声があがりました。

## 1月13日 市交通指導隊、防犯隊の初点検式 安全安心なまちづくりを誓う

両隊の初点検式は、あえりあ遠野でそれぞれ行われ、交通指導隊(小水内秀一隊長)20人と防犯隊(菊池正司隊長)26人の隊員が地域の安心安全を守る決意を高めました。統監を務める本田市長が服装や手帳、警笛など装備品を点検。両隊員は、統率の取れた動きで、交通事故や犯罪のないまちづくりに向けた気概を示しました。



統監の点検を受ける交通指導隊(左)と凛とした姿で整列する防犯隊

## 1月25日 第20回遠野どべっこ祭り 五感で味わう遠野の魅力

昔の集落を再現した遠野ふるさと村でどぶろくを楽しむ「どべっこ祭り」は、同所で開催されました。祭りには、観光客ら40人が参加。ふるさと村オリジナルのどぶろく「曲り家の雪」や遠野産食材を使った料理がお膳を彩り、参加者は遠野の味を堪能しました。取材当日は、二代目カッパおじさんの運萬治男さん(土淵町)が遠野の民話を軽快なトークで披露。笑いや涙を誘いました。参加者は、南部曲り家の心地よい雰囲気のもと、心も体も温まるひとときを過ごしました。

祭りは3月1日まで実施。2月22日(土)、29日(土)は、遠野物語の館「遠野座」(中央通り)でも開催される予定です。



1\_どぶろくや料理、二代目カッパおじさん(右)の民話を楽しみました 2\_参加者は馬との触れ合いも満喫 3\_ふるさと村特製のどぶろく



## 1月20日 遠野発 新セミナー 薪のある暮らしを身近に

新セミナーはあえりあ遠野で開かれ、市内外から約90人が参加。NPO法人遠野エコネットの千葉和代表らが薪に関する活動報告を行ったほか、薪割リストの深澤光氏(花巻市)が薪のある暮らしについて講演。参加者は、環境にやさしい燃料である薪の上手な使い方や薪ストーブについて理解を深めました。



薪の魅力を熱弁する深澤氏

参加者は、環境にやさしい燃料である薪の上手な使い方や薪ストーブについて理解を深めました。

## Sports News

### 第68回元旦競歩大会で好記録 精鋭集うU20大会出場決定

元旦競歩大会は1月1日に明治神宮外苑(東京都)で行われ、花輪さんが高校男子の部(10キロ)に出場。2月16日に兵庫県で開催される第31回U20選抜競歩大会の参加標準記録を突破する49分29秒を記録し、選抜大会出場を決めました。高校での目標を45分以内と語る花輪さんは「持ち味のスピードを生かして自己ベストを更新したい」と練習に熱を込めています。



花輪大輔さん(花巻北高2・東館町)